

この度、11月11日が「歯科インプラントで健康維持の日」として新しく日本記念日協会に登録されました。

■登録の目的

1965年にインプラント治療が初めて患者さんに臨床応用されて以来、わが国でも多くの国民が治療の恩恵を受けました。今後、より高齢化社会を迎えるわが国では、この治療が益々重要性を増すことと思われます。また、それと等しく自分の歯を抜く事とならないよう、歯の健康を維持する自己啓発の意味合いも含めた記念日として登録の目的とします。

■日付の由来

X線写真上で歯科のインプラント治療の痕跡は縦の棒状に確認認識されます。ということで、「1」が1年間で最も多く並ぶ日付、つまり11月11日と致しました。

日本記念日協会 HP : <https://www.kinenbi.gr.jp/>

